



梅雨入り後、例年になく雨量の多い日々が続き、大雨による浸水や土砂崩れ、さらには東京でひょうが降り積もるなど、各地で多くの方々が自然災害による大きな被害を受けています。台風8号の被害も心配されますが、今、この時も、さまざまな困難の中にある方々に心を寄せ、祈りつつ「ひとりの小さな手 通信 第18号」をお届けします。

支援活動を通して交流している原町聖愛保育園や陸前高田ほっとカフェの皆さんからのメッセージを教育館玄関の支援に関するコーナーでも紹介しており、目にされている方も多いかと思います。南相馬からの写真の中の子どもたちの笑顔を見ると、嬉しくほっとする一方で、この子たちは、今も安心して思いきり外で遊ぶことは難しいのだ、大人たちは、さまざまな不安を抱えながら子どもたちを見守っているのだ…という現実思い至り、何とも言えない気持ちになります。3月に支援活動にひと区切りをつけられた清水さんから最近いただいたお手紙にも「津波で流された土地は危険地域として広いまま残されていて、震災を忘れることのない空間です。元に戻ることはない地域づくりのため、何をすることがいいことなのかを考えなくてはなりません…」とありました。また清水さんは、震災による物的、人的環境が子どもたちや家庭の主婦たちの心に与えている影響をも心配されていました。

私たちにできることは本当に小さいですが、これからも、その時その時にできることを考えながら、私たちの「忘れない」という心を届けていきたいと思います。

「ひとりの小さな手」

ひとりの小さな手 何もできないけど
それでもみんなの手と手をあわせれば 何かできる何かできる
ひとりの小さな目 何も見えないけど
それでもみんなのひとみで見つめれば 何か見える何か見える
ひとりの小さな声 何も言えないけど
それでもみんなの声が集まれば 何か言える何か言える
ひとりで歩く道 遠くてつらいけど
それでもみんなのあしぶみひびかせば 楽しくなる楽しくなる
ひとりの人間は とても弱いけど
それでもみんなが集まれば強くなれる強くなれる

◇活動報告

○6月7日(土) クッキー作り

子どもの教会のメンバーで、オートミールチョコクッキーと、いろいろな野菜&フルーツ入りの6色クッキーを作り、南相馬の原町聖愛保育園、陸前高田ほっとカフェに送りました。

参加者：子ども3名 おとな6名

○6月23日(月) クッキー作り

パティシエの方に作り方を教えていただきながらクッキーを作り、南相馬の原町聖愛保育園、陸前高田ほっとカフェに送りました。

○椅子のリメイク募金

幼稚園で使わなくなった子ども用の椅子をかわいくリメイクするアイデアを紹介し、ご希望の方に椅子をお分けしました。

椅子リメイク募金 9,100円



◇今後の予定

第11回 東日本大震災復興支援 チャリティーコンサート

東日本大震災から3年が経ち、見える復興は少しずつ進んでいるようですが、見えない部分はまだまだ大変です。私たちが直接かかわりを持っている南相馬の保育園のお友だちは、思いっきり外で遊ぶことができません。陸前高田の方々はまだまだ先の見えない生活で苦しみ、何年も仮設に住んでいなくてはならない苦しみの中にいます。訪問する人も減っているそうです。私たちも少し関心が薄れてはいませんか？

「忘れないこと」です。私たちにできることを続けてまいりましょう。

今回はハンドベルのコンサートです。3オクターブのハンドベルを使った演奏。

普段聴くハンドベルとまったく違う世界です。指揮者、演奏者、ワークショップ講師などとして、日本国内だけでなく世界各国で活躍されている中尾さんの呼びかけによって、「今、こうして大好きなハンドベルを演奏できることに感謝し、そして、まだなお大変な思いで生活されている方々の苦労を忘れることなく、少しでもお役に立てることをしたい。」とさまざまなチャリティー活動が続けられていらっしゃる2つのハンドベルチームをお招きします。

皆さま、どうぞ楽しみにご予定ください。

日時 2014年9月28日(日) 13:00開場 13:30開演

入場料 500円 (一人で席に座るお子さんも入場料が必要です。)

出演 Handbell Company 一音 & Handbell Ensemble YD

指揮 中尾 幹

発行 2014年7月10日

ひとりの小さな手プロジェクト

事務局 〒2200032 横浜市区老松町30地

野毛山キリストの教会

野毛山幼稚園

根岸ひろみ 山下綾子 福馬 麻子